

自分たちのまちは自分たちで守る意識で、自治会の防犯パトロールや小学校の通学路での登下校見守り活動などが行われています。これらの活動は次の3つのポイントで地域の防犯に重要な役割を担っています。

### ■防犯活動3つのポイント

#### ポイント1

自治会防犯パトロール  
地域を面(町内)で防犯

自治会の防犯パトロールで、不審者に声をかけることや、犯行現場に立ち会うことはほとんどありません。そんな時は直ちに警察に通報するのが原則です。しかしパトロールする姿を顕示することで潜在的な犯罪者に対して「ここでは犯罪をさせない」と地域の意思を示し、住民に対しては防犯意識を高める効果があります。

#### ポイント2

登下校見守り

子どもたちを線(通学路)で見守り

各小学校の登下校時には通学路の要所に保護者やボランティアの人が立ち、子どもたちを見守る取り組みをしています。

これは自宅から学校までの通学路を線と捉え、自治会のパトロールと比べると限られた範囲になりますが、子どもたちは大人に見守られながら安心して通学できます。

#### ポイント3

ながら防犯

町内に散らばり点(一人)で防犯活動

「ながら防犯」は、時間に縛られずに買い物しながら、散歩をしながら、仕事をしながらなど、何かをしながらかつ自然に地域の状況に気にかつ自然に気を配る取り組みです。

夜空の星も一つだけでは小さな点ですが、散りばめれば満点の星空となるように、「ながら防犯」に多くの人が参加することで、夜空の星のように地域を安心安全で埋め尽くします。

## 「ついで隊」に参加しませんか

市内では約1000人が登録しています

ポイント3「ながら防犯」に関連して、決まった時間に防犯活動への参加が難しい人は、「ついで隊」に登録して、地域の防犯活動に参加することができます。

- 対象者** 市内に住む人や市内に勤務する16歳以上の人  
**登録場所** 市役所、筑紫野警察署内にある防犯協会で登録手続きができます。  
**登録方法** 申込用紙に住所・氏名・年齢・電話番号・予定する大まかな活動方法などを記入してください。「ついで隊」の腕章をその場で配布します。(申込金200円)  
**活動方法** 「ついで隊」の腕章を着用して、通勤や通学・買い物・犬の散歩・花壇への水やり・ランニングやジョギング・ウォーキングなどを普段どおりするだけで気軽に防犯活動に参加できます。



### 「ついで隊」3か条

#### 1. 腕章の着用

腕章には「地域防犯」とあり、地域の防犯意識をアピールできます。反射材を使用しているので参加者自身の交通事故防止にもつながります。

#### 2. あいさつの励行

できる範囲で構いませんので、地域であいさつを交わせば互いに信頼関係が生まれます。日頃から顔なじみになることで、地域の異変を伝え合うことができます。

#### 3. マイペース

無理のない程度で、できることから、気軽に取り組むことが大切です。

## コミュニティ無線によるJアラート試験放送を実施します

緊急時にJアラート(全国瞬時警報システム)の情報がコミュニティ無線で正常に放送できるかを確認するため、全国一斉に実施される試験放送を本市においても実施します。

- 放送日時** 令和5年2月15日(水) 午前11時  
**放送内容** 「これは、Jアラートのテストです」を3回くりかえし放送し、「こちらは太宰府市です」を1回放送します。



※状況に応じて、中止または延期される場合があります。

防災安全課(内線519・531)